

心臓血管外科標榜病院における大動脈緊急症診療体制に関するアンケート調査結果

令和6年10月1日時点調査

資料1

医療機関名	住所	連絡先	記入者	現時点における 拠点病院、準拠 点病院の位置づ け 1 拠点病院 2 準拠点病院	1-1 令和6年2月16日付け 「岡山県大動脈緊急 症診療体制について 一部更新」をご存 知か 1 はい 2 いいえ	1-2 「岡山県大動脈 緊急症診療体制 について」を使用 して、令和6 月9月30日ま でに患者を搬送・ 転送等したこと があるか 1 はい 2 いいえ	1-3 何例、搬送・ 転送等したか	2-1 心臓血管外科 医数（外科後 期研修は含ま ない、専門医 の有無は問わ ない）	2-2 常勤当直 できる心 臓血管外 科医数	2-3 連日、オン コールの心 臓血管外科 医はいるか 1 あり 2 なし	3-1 循環器内科 医数（専門 医の有無は 問わない）	3-2 常勤当直 できる循 環器内科 医数	3-3 連日、オン コールの循 環器内科 医はいるか 1 あり 2 なし
岡山医療センター	岡山市北区田益 1711-1	086-294-9911	中井 幹三	2	1	2	-	2	1	1	13	12	1
岡山赤十字病院	岡山市北区青江 2-1-1	086-222-8811	大饗 菜々美	-	1	1	4	3	1	2	5	1	2
岡山大学病院	岡山市北区 鹿田町2-5-1	086-235-7359	笠原 柚木 加藤	1	1	1	6	16	2	1	35	2	1
川崎医科大学 総合医療センター	岡山市北区 中山下2-6-1	086-225-2111	林 みさと (病院庶務課)	2	1	2	-	11	11	1	3	2	1
心臓病センター 榎原病院	岡山市北区 中井町2-5-1	086-225-7111	室山 英輝 (事務長)	1	1	-	-	13	7	1	24	18	1
川崎医科大学 附属病院	倉敷市松島577	086-462-1111	忠岡 麻衣子 (病院庶務課)	1	1	1	1	7	6	1	15	12	1
倉敷中央病院	倉敷市美和1-1-1	086-422-0210	小宮 達彦	1	1	1	約3例	11	1	1	35	2 (夜勤)	1
津山中央病院	津山市川崎1756	0868-21-8111	黒本 (企画管理G)	1	1	1	2	5	1	2	12	1	2

※「当直」と「夜勤」について

当直:交代制で当番を決めて勤務すること。法定労働時間外の勤務

夜勤:法定労働時間内の勤務

医療機関名	4 心臓手術に特化した麻酔科医数	5 常勤当直できる麻酔科医数	6 連日、オンコールの麻酔科医はいるか 1 あり 2 なし	7 放射線科の医師数（専門医の有無は問わない）	8-1 臨床工学技士数	8-2 人工心肺に関わることのできる臨床工学技士数	8-3 常勤当直できる臨床工学技士数	9 循環器疾患患者に対応可能な集中治療室（CCU）の最大病床数	10 2023年（1月1日～12月31日）、2024年（1月1日～6月30日）までの大動脈緊急（大動脈解離及び胸部・腹部大動脈破裂）の手術症例数 （内数）急性大動脈解離の手術件数			11 B型大動脈解離における緊急ステントグラフト治療施行可能な「胸部ステントグラフト2機種以上の指導医資格」をもった医師の在籍 1 在籍 2 不在	12 令和6年10月1日時点において大動脈緊急症診療においてどれを希望するか 1 拠点病院 2 準拠点病院 3 いずれも希望しない
										2023年	2024年		
岡山医療センター	0	1	1	7	10	5	1	3	大動脈緊急症	5	0	1	3
									うち急性大動脈解離	0	0		
岡山赤十字病院	3	1	2	9	14	3	0	6	大動脈緊急症	0	0	2	3
									うち急性大動脈解離	0	0		
岡山大学病院	5	3	1	28	27	4	1	13	大動脈緊急症	19	4	2	1
									うち急性大動脈解離	14	3		
川崎医科大学総合医療センター	7	8	1	8	19	5	14	12	大動脈緊急症	10	5	1	1
									うち急性大動脈解離	8	4		
心臓病センター 榊原病院	3	0	1	2	23	9	10	14	大動脈緊急症	115	59	1	1
									うち急性大動脈解離	79	44		
川崎医科大学 附属病院	3	15	1	17	29	8	22	11	大動脈緊急症	26	16	1	1
									うち急性大動脈解離	19	9		
倉敷中央病院	0	1 (夜勤)	1	26	63	13	2	10	大動脈緊急症	53	19	1	1
									うち急性大動脈解離	40	15		
津山中央病院	5	2	2	5	15	4	1	10	大動脈緊急症	17	5	1	1
									うち急性大動脈解離	8	3		

13 その他:要望等、特記すべきこと

（岡山大学病院）緊急手術を行った場合に、予定手術がキャンセルされたり、入院日数が長くなった分の医療費は他の予定手術の患者様の負担となっています。この医療費をめぐっての予定手術の患者様の対応で現場はかなり負担・ストレスがかかっています。予定手術の患者様にも経済的負担のみならず、手術が延期された精神的負担がかかってしまいます。経済的負担のみでも県や国の方で、ご検討いただけましたらありがたいです。

疾 第 5 9 6 号
令和6年10月24日

心臓血管外科標榜病院長 殿

岡山県急性心筋梗塞等医療連携体制検討会議
大動脈解離に関する部会長
岡山県保健医療部疾病感染症対策課長

「心臓血管外科標榜病院における大動脈緊急症診療体制」
に関するアンケート調査について（依頼）

保健医療行政の推進につきましては、平素より格別の御理解、御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、本県では、岡山県保健医療計画に基づき、急性心筋梗塞等の急性期・回復期・在宅等における継続的な診療や服薬、運動等の生活指導など、患者が安心できる生活を支援するため、心筋梗塞医療等に関わる多職種協働による医療連携体制を整備することを目的とし、岡山県急性心筋梗塞等医療連携体制検討会議を開催しております。

「大動脈緊急症診療体制について」は令和6年2月16日付け、医推第1395号にて、通知したところですが、このたび、現行の診療体制について検証を行うため、本アンケートを実施することといたしました。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、御協力のほどよろしく願いいたします。

記

- 1 調査様式 別紙のとおり
「心臓血管外科標榜病院における大動脈緊急症診療体制に関するアンケート調査」
- 2 回答期限 令和6年11月8日（金）
※FAXまたはメールにて下記担当まで送付願います。

【お問い合わせ・提出先】

岡山県保健医療部疾病感染症対策課
疾病対策班（担当：田中）
〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6
TEL：086-226-7321／FAX：086-226-7958

【FAX 送信先】

岡山県 疾病感染症対策課 疾病対策班 田中あて FAX 086-226-7958

令和6年2月16日付けにて、「岡山県大動脈緊急症診療体制について(一部更新)」をお示ししているところですが、この度、現行の診療体制について岡山県急性心筋梗塞等医療連携体制検討会議 大動脈解離に関する部会において検証を行うため、下記のアンケートを実施します。令和6年10月1日時点でご回答ください。

昨年度と同様の項目については、こちらで昨年度ご回答いただいた内容を記載しておりますので、訂正がある場合は、二重線(≡)で見え消しいただき、訂正をお願いします。

心臓血管外科標榜病院における
大動脈緊急症診療体制に関するアンケート調査

現時点における拠点病院、 準拠点病院の位置づけ	該当するものに✓してください。 <input type="checkbox"/> 拠点病院 <input type="checkbox"/> 準拠点病院
医療機関名	
住所	
連絡先電話番号	
記入者	

1-1

令和6年2月16日付け、「岡山県大動脈緊急症診療体制について(一部更新)」をご存知ですか。該当するものに✓してください。

はい いいえ

1-2

上記「岡山県大動脈緊急症診療体制について」を使用して、令和6年9月30日までに患者を搬送・転送等したことがありますか。該当するものに✓してください。

はい いいえ

1-3

上記1-2で、「はい」とお答えいただいた医療機関の方に質問します。
何例、搬送・転送等されたのか、お答えください。

_____例

【心臓血管外科標榜病院用】

2-1 心臓血管外科医数(外科後期研修は含まない、専門医の有無は問わない)

_____名

2-2 常勤当直できる心臓血管外科医数

_____名

2-3 連日、オンコールの心臓血管外科医はいますか。
該当するものに✓してください。

あり なし

3-1 循環器内科医数(専門医の有無は問わない)

_____名

3-2 常勤当直できる循環器内科医数

_____名

3-3 連日、オンコールの循環器内科医はいますか。
該当するものに✓してください。

あり なし

4 心臓手術に特化した麻酔科医数

_____名

5 常勤当直できる麻酔科医数

_____名

6 連日、オンコールの麻酔科医はいますか。該当するものに✓してください。

あり なし

7 放射線科の医師数(専門医の有無は問わない)

_____名

8-1 臨床工学技士数

_____名

8-2 人工心肺に関わることのできる臨床工学技士数

_____名

8-3 常勤当直できる臨床工学技士数

_____名

9 循環器疾患患者に対応可能な集中治療室の最大病床数

_____床

【心臓血管外科標榜病院用】

10 2023年(1月1日～12月31日)、2024年(1月1日～6月30日)までの大動脈緊急症(大動脈解離及び胸部・腹部大動脈破裂)の手術症例数を教えてください。加えて、内数として、急性大動脈解離の手術件数を教えてください。

	2023年 (1月1日～12月31日)	2024年 (1月1日～6月30日)
大動脈緊急症		
うち急性大動脈解離		

11 B型大動脈解離における緊急ステントグラフト治療を施行可能な「胸部ステントグラフト2機種以上の指導医資格」をもった医師が在籍するか。
該当するものに✓してください。

在籍 不在

12 令和6年10月1日時点において、大動脈緊急症診療においてどれを希望しますか？該当するものに✓してください。

大動脈緊急症**拠点病院**
(急性大動脈疾患の入院・手術を**毎日24時間受入可能**)

大動脈緊急症**準拠点病院**
(急性大動脈疾患の入院・手術を**優先的に受入可能**)

いずれも希望しない

13 その他:要望等、特記すべきことがありましたら、ご記入ください。

以上です。
ご協力ありがとうございました。